

RX-25HU

PLANEX COMMUNICATIONS INC.

USER'S MANUAL 2.5インチポータブルハードディスクケース

RX-25HU

本製品を安全にお使いいただくために

▲警告

本製品をご利用の際は、以下の注意点を必ずお守りく ださい。これらの事項が守られない場合、感電、火災、 故障などにより使用者の重傷または死亡につながるお それがあります。

分解・改造・修理はダメ!

各部のネジを外したり、カバーを開けた りしないでください。また製品内部の部 品を改造・交換しないでください。感電 や火災につながるおそれがあります。



正しい電圧で使用して!

指定の電圧以外で使用すると誤動作や火 災につながるおそれがあります。



タコ足配線・無理な配線はダ

メ!

コンセントや電源タップの定格を超えて 電気製品を接続すると、発熱し火災につ ながる危険があります。



雷のときはさわらないで!

雷が発生している間は、製品各部および ケーブルにさわらないでください。感電 するおそれがあります。



通気口をふさがないで!

内部に熱がこもり、誤動作や火災につな がるおそれがあります。





液体・異物は入れないで!

製品内部に液体や異物が入ると、ショートして火災が発生したり、 誤動作したりする可能性があります。 万一異物や液体が入ってしまった場合は、 電源コードをコンセントから外して 弊社サポートセンターまでご連絡ください。



電源コードは傷つけないで!

火災・感電につながるおそれがありますので、電源やACアダブタのコードは絶対に加工 したり傷つけたりしないでください。また以下の点を守ってコードを傷めないようにし てください。

- ◇コードの上に物を載せない
- ◇熱源の側にコードを置かない
- ◇コードをかじる癖のあるペットは隔離する
- (かじった部分からショートし発火する危険があります)



設置・保管場所をもう一度確認して!

以下の場所での本製品のご利用や保管は避けてください。これらの場所で設置・保管を 行うと誤動作や感電、火災につながる危険があります。

- ・本製品が落下する可能性のある不安定な場所
- ・直射日光のあたる場所
- ・高温または多湿の場所(暖房器具の側も含む)
- ・急激に温度変化する可能性のある場所(結露のおそれがある所)
- 振動の激しい場所
- ・ほこりの多い場所
- 静電気を帯びやすい場所(絨毯の上も含む)
- ・腐食性のガスが発生する場所

◎おねがい

本製品のお手入れ

- ・本製品のお手入れは乾いた柔らかい布で行ってください。
- ・汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤に布を浸し、かたく絞って本製品を拭いてください。また最後に乾いた布で軽く拭いてください。
- ・台所用中性洗剤以外は使わないでください。シンナーやベンジン、ワックス、アルコールが入ったものは使用できません。

このマニュアルの構成

本マニュアルは以下のような構成になっています。

◆必ずお読みください ◆

第1章 はじめに

本製品の概要と各部の名称について説明します。必ずお読みください。

◆ ご使用方法 ◆

第2章 ハードウェアの準備

本製品にハードディスクを取り付ける際の手順について説明します。

第3章 使用方法について

本製品の接続方法について説明します。 ご使用になるOSに合わせて該当するページをお読みください。

第4章 新しいハードディスクを使用する場合

本製品に新しいハードディスクを取り付ける際の手順について説明します。

■付録

付録A トラブルシューティング

「トラブルかな?」と思われる場合の対応方法について説明します。

付録B 仕様

本製品の仕様について説明します。

《マニュアル内の表記について》 本マニュアル内では製品の名称を本製品と表記します。 区別が必要な場合は製品型番で表記します。

User's Manual Ver.1.0

No.PMN-01-04-JF-RX-25HU

目 次

本製品を安全にお使いいただくために

第1章 はじめに 3. 推奨ハードウェアおよびOS ······7 4. 梱包内容について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8 ハードウェアの準備 第2章 1. ポータブルハードディスクケースにハードディスクを取り付ける・・・・11 第3章 使用方法について 1. USBで使用する (Windows 98/98 SE/Me/2000) ······13 2. USBで使用する (Macintosh) ······20 第4章 新しいハードディスクを使用する場合 1. USBで使用する (Windows 98/98 SE/Me) ······21 3. USBで使用する (Macintosh) ······35 付録A

付録B	仕様					43
-----	----	--	--	--	--	----

※ 記載の会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

はじめに



2.5インチポータブルハードディスクケースは、ノートパソコン用 の2.5インチハードディスクドライブを、ノートパソコンやデスク トップパソコンで手軽に共用するための接続キットです。接続が手 軽なUSB接続による使用が可能です。別売りのIDE-PCMCIAケーブ ル(RX-PCM)を使用した場合は、PCカード接続によるノートパソ コンでのご利用も可能です。

2. 特長

USB Rev 1.1に準拠。

市販の2.5" IDEハードディスクドライブ(高さ12.7mm以下)に対応。

1 USB使用時の電源について

本製品をUSB接続で使用する場合は、付属のACアダプタをお使いください。ACアダプ タを使用しないで接続しても認識しますが、USBポートではハードディスクを動作させ るだけの電源を供給できないため正常に使用することはできません。

3. 推奨ハードウェアおよびOS

USBポートを装備したDOS/V機 ・Windows 98/98 SE/Me/2000

USBポートを装備したMacintosh ・MacOS8.6以降

4. 梱包内容について

パッケージに以下の付属品が含まれていることを確認してください。

2.5インチポータブルハードディスクケース ハードディスク固定用ネジ USBケーブル キーボード電源ケーブル(PS/2コネクタを持ったDOS/V機用) ACアダプタ ドライバCD-ROM

このユーザーズマニュアル

不足品がある場合は、販売店または弊社テクニカルサポートまでお 問い合わせください。

<オプション別売>

RX-PCM

ノートPCにPCカードで使用するためのPCMCIAキット

RX-25HFC

IEEE1394(6ピン)接続で使用するためのIEEE1394ケーブル

RX-CAT

増設用ポータブルハードディスクケース

本体図



図1-1 ポータブルハードディスクケース

'LED'

通電中は緑色に点灯します。ドライブへアクセス中はアクセスにあわせてオレンジ色に点滅します。

「スイッチ」

電源スイッチです。使用時は「ON」にします。

▲ 注意

LEDはアクセスに合わせて点灯・点滅を行います。アクセス状況によって変わりますので、 点灯もしくは点滅していてもエラー等が出ていなければ異常ではありません。





図1-2 裏面ステッカー

「シリアル番号」

本製品のシリアル番号です。製品外箱に記載されているものと同じ 番号です。ユーザ登録時に必要となります。また、製品故障時など にサポートを受ける場合にも必要になります。

第2章

ハードウェアの準備

章ではポータブルハードディスクケースに2.5"ハードディス クを取り付ける方法を説明します。本製品で使用できるハード ディスクは、2.5インチのIDEタイプのハードディスクドライブ(以 下2.5"HDD)になります。2.5"HDDはノート用の内蔵ハードディス クとして使用されており、パソコン部品を扱っている販売店でご購 入いただけます。詳しくは販売店様にお問い合わせください。

1. ポータブルハードディスクケースにハードディスクを取り付ける

 ポータブルハードディスクケースを開けます。ケースの上下を両 手でしっかりと抑えて、図の矢印の位置を指で押し込むとケース が外れます。



図2-1

ケースから基板を外して、図のようにコネクタがついているケースの上に2.5"HDDを乗せて、コネクタの奥まで2.5"HDDを押し込みネジで固定します。



図2-2

3.基板をポータブルハードディスクケース取り付けてポータブルハ ードディスクケースの蓋を閉じます。これでハードディスクの準 備は完了です。

第3章

使用方法について



1. USBで使用する (Windows 98/98 SE/Me/2000)

- 1.付属のUSB接続ケーブルをポータブルハードディスクケースの コネクタに「カチ」っと音がするようにしっかり取り付けます。
- 2.付属のACアダプタのジャックをポータブルハードディスクケースのコネクタに差し込み、ACアダプダをコンセントに差込みます。
 もしくは、付属のキーボード電源ケーブルのジャックをポータブルハードディスクケースのコネクタに差し込み、キーボードコネクタに差し込んでください。ケース前面にあるスイッチを「ON」にしてください。
- 3.コンピュータもしくはUSBハブのUSBポートにUSB接続ケーブ ルを差し込みます。

4.「新しいハードウェアの追加ウィザード」が起動し「USB Storage Adapter」を検出しますので、「次へ」をクリックしてください。



5.「検索方法を選択してください」画面が表示されましたら「使用 中のデバイスに最適な・・・」をチェックして「次へ」をクリック してください。



6.ドライバの読み込み先を指定する画面が表示されますので、「検 索場所の指定」をチェックし読み込み先として「D:¥USBIDE (CD-ROMドライブがDドライブの場合)」を指定して下さい。他 のチェックを外したことを確認して「次へ」をクリックしてくだ さい。

新しいハードウェアの追加ウィ	ザード
	新しいドライバは、ハードドライブのドライバデータベースと、次の選択 した場所から検索されます。検索を開始するには、DスへJをクリックし てください。 「フロッビーディスクドライブ(E) CD-ROMドライブ(Q) Microsoft Windows Update(M) 「検索場所の指定(L): D¥USBIDE 「 参照(E)
	< 戻る(<u>B</u>) 次へ > キャンセル

7.ドライブを検索した後「ドライバのある場所」に「D:¥USBIDE ¥TPP200.INF」が表示されましたら「次へ」をクリックしてくだ さい。ファイルのコピーが開始されます。

CD-ROMがD:ドライブとして設定されている場合。

新しいハードウェアの追加ウィサ	r k
	次のデバイス用のドライバ ファイルを検索します。: USB Storage Adapter V2(TPP) このデバイスに最適なドライバをインストールする準備ができました。別 のドライバを選択するには、I戻る」をクリックしてくたさい。 D次へ」をクリ ックすると続行します。 ドライバのある場所: O¥USBIDE¥TPP200INF
	〈戻る(8) 次へ〉 キャンセル

8.「ドライバ情報のデータベースの作成」ウインドウが表示されます。 データベースの作成が終了するまでお待ちください。 9.データベースの作成が終了したあとは、「新しいハードウェアデ バイスに必要なソフトウェアがインストールされました」と表示 されます。「完了」ボタンをクリックしてください。



- 10.続いて「USB Storage Bridge Module(TPP)」が自動的にインス トールされます。
- 11.「新しいハードウェアデバイスに必要なソフトウェアがインス トールされました」と表示されたら「完了」をクリックしてくだ さい。

ー度ドライバがインストールされており、ハードディスクのフォー マット等も終了している場合は、以降はUSBに接続するだけで「マ イコンピュータ」を開くと「リムーバブルディスク」またはドライ プ文字「*:」と認識されて使用できるようになります。 USBポートからケーブルを抜く時は、ポータブルハードディスクケー ス前面のアクセスLEDが緑色になっている時に行ってください。 「*:」はドライブ番号を表します。



ポータブルハードディスクケース前面のLEDがオレンジ色に点灯(点滅)している時は ハードディスクへアクセス中ですので、USBポートからケーブルを抜いたり前面のス イッチをOFFにしないようにご注意ください。最悪の場合、ハードディスクが壊れるこ とがあります。

新しいハードディスクを初めて使用する場合は「第4章 新しいハードディスクを使用 する場合」をご覧ください。

ドライバの削除方法

- 1.「スタート」 「設定」 「コントロール パネル」を開いてくだ さい。
- 2.「アプリケーションの追加と削除」を選択してください。
- 3.「インストールと削除」タブの中に「次のソフトウェアは自動的 に削除できます。」のリストの中に「USB Storage Adapter V2 (TPP)」があります。「USB Storage Adapter V2(TPP)」を選択 して「追加と削除」のボタンを押してください。ドライバ削除が 開始されます。



リムーバブルディスクまたは固定ディスクの設定

- 1.「スタート」 「設定」 「コントロール パネル」の順で選択して ください。
- 2.「コントロール パネル」ウインドウに「システム」アイコンがあ ります。「システム」アイコンをダブルクリックしてください。
- 3.「システムのプロパティ」ウインドウが表示されます。「デバイス マネージャ」タブを選択して、「ディスク ドライブ」アイコンの 左側に「+」ボタンが表示されています。「+」ボタンをクリック してください。ディスクドライブの一覧が表示されます。

テ ムのブロパティ :般 デバイス マネージャ	- א-איליבע אין	ファイル パフォー	עד]	1
◎ 種類別に表示(II)	○ 接続	訪りに表示(<u>C</u>)		
	8よびゲームのコン1 E DISK TYPE47 EC FLOPPY DIS タ タ 小ローラ コントローラ コントローラ	►D-Э K		
プロパティ(<u>R</u>)	更新(F)	肖·『除(<u>E</u>)		印刷(N)
			OK	キャンセル

- 4.本製品に取り付けられているハードディスクの名前が表示されます。ハードディスクの名前を選択して「プロパティ」ボタンを クリックしてください。
- 5.「*****のプロパティ」ウインドウが表示されます。「設定」 タブを選択してください。「設定」メニューの「オプション」に 「リムーバブル(R)」の項目があります。

AREAL A1 30	のプロパティ 🛛 🛛 🛛
全般 設定 ドライバ	S],
AREAL A1	30
ターゲット ID: 0	ファームウェア改訂番号: A924
論理ユニット数: 0 ⊢オプション	
▼ 切断(D)	▼ リムーバブル(B)
▶ 同期データ転	i送(⊻) 🔽 Int 13 ユニットΦ
▶ 挿入の自動が	通知(<u>U</u>)
現在のドライブ文字割	p当て: E:
- 予約ドライブ文字	
開始ドライブ文字	2(S):
終了ドライブ文字	2(E):
	OK キャンセル

- 「リムーバブル」の項目にチェックしますと本製品に取り付けられているハードディスクは「リムーバブル ディスク」として扱われます。
- 「リムーバブル」の項目のチェックを外しますと本製品に取り付けられているハードディスクは「固定ディスク」として扱われます。

設定が終わりましたら、「OK」ボタンをクリックしてください。

6.設定の変更を行った場合「システム設定の変更」ウインドウが表示されます。「OK」ボタンをクリックしてコンピュータを再起動してください。

RX-25HU**の取り外し方法**

- デスクトップ上のタスクバーの右下に「ストレージ装置を止める:ドライブ(*:)」のアイコンがあります。アイコンをクリックしてください。
 - (*:)はドライブ番号を表します。



2.アイコンをクリックしますと本製品に取り付けられているハードディスクの名前が表示されます。ハードディスクの名前を選択してクリックしてください。コンピュータがハードディスクの取り外しの準備をします。



3.コンピュータがハードディスクの取り外しの準備を終了したあ とは、「ストレージ装置を取り外しても安全です」ウインドウが 表示されます。「OK」ボタンをクリックしてください。

ストレージ	装置を取り外しても安全です 🛛 🛛
•	AREAL A1 30のストレージ装置を取り外しても安全です。

4.本製品をコンピュータから取り外してください。

2. USBで使用する (Macintosh)

ここではMacOS 9.0を例としています。

- 1.CD-ROMドライブにドライバCD-ROMをセットし、CD-ROMア イコンをダブルクリックして「Mac」フォルダを開いてください。
- 2.「USBIDE」フォルダをダブルクリックしてください。
- 3.「Install ISD200 Bridge」をダブルクリックしてください。 「ISD200 BOT Bridge」ドライバ がインストールされます。
- Installation was successful」というメッセージが表示されます。 「OK」ボタンをクリックしてください。ドライバのインストール は完了です。
- 5.付属のUSB接続ケーブルをリムーバブルケースのコネクタに「カ チッ」と音がするようにしっかりと取り付けます。
- 6.付属のACアダプタのジャックをリムーバブルケースのコネクタ に差し込んで、ACアダプダをコンセントに差込み、ケース前面に あるスイッチを「ON」にしてください。

7.MacintoshもしくはUSBハブのUSBポートにUSB接続ケーブルを 差し込むと、デスクトップ上にドライブアイコンが表示されて使 用可能になります。 Windows上でフォーマットしたハードディスクは、MacOS上で も読み書きすることができます。

一度フォーマットを行ったディスクを使用する場合は、USBポート にケーブルを差し込むだけで使用可能になります。

USBケーブルを本体から抜く場合は、デスクトップ上のアイコンを 「ゴミ箱」へ入れてから外すようにしてください。ケーブルをいき なり抜くと「このディスクに問題が発生しました」というメッセー ジが表示されます。



ポータブルハードディスクケース前面のLEDがオレンジ色に点灯(点滅)している時は ハードディスクへアクセス中ですので、USBポートからケーブルを抜いたり前面のス イッチをOFFにしないようにしてください。最悪の場合、ハードディスクが壊れること があります。

新しいハードディスクを初めて使用する場合は「第4章 新しいハードディスクを使用 する場合」をご覧ください。

ドライバの削除方法

- 1.「コントロールパネル」の「機能拡張マネージャー」を開いてくだ さい。
- 2.「機能拡張」の中の「ISD200 BOT Bridge」をゴミ箱に捨ててくだ さい。



第4章

新しいハードディスクを使用する場合

本 章では、購入直後のハードディスクを最初に使う場合の方法 について説明します。

1. USBで使用する (Windows 98/98 SE/Me)

固定ディスク編

新しく買ってきたハードディスクをUSB接続で使用する手順を説 明します。

*ここではWindows 98を例としています。



FDISKで操作を誤ると現行使用中のハードディスクの内容を全て失うことになりますの で、FDISKの操作には十分ご注意ください。FDISK実行の結果については弊社では一切保 証することはできません。 第4章

1.Windowsを起動したら「スタート」 「プログラム」 「MS-DOS プロンプト」を起動してください。

2.コマンド入力待ちになりましたら「FDISK」と入力して「Enter」 キーを押してください。

2gMS-006 カンガト 「自動 」 …… 『 配 記 』 一 画 A Microsoft(R) Windows 98 (C)Copyright Microsoft Corp 1981-1998. C:¥WINDOWS>FDISK



3.「大容量ディスクのサポートを使用可能にしますか」と表示されますので、2GB以上の容量のハードディスクを使用する場合は「Y」を選択してください。





4.「現在のハードディスクドライブを変更」を選択してください。

湾 MS-DOS プロンプト - FDISK	- U×
Microsoft Windows 98 ハードディスクセットアップブログラム (C)Copyright Microsoft Corp. 1983 - 1998	
FDISK オブション	
現在のハードディスク:1	
次のうちからどれか選んでください:	
1. MS-DOS 領域または論理 MS-DOS ドライブを作成 2. アクティブな領域を設定 3. 領域または論理 MS-DOS ドライブを削除 4. 領域情報を表示 5. 現在のハードディスクドライブを変更	
どれか選んでください: [5]	
FDTSV を放了するには Fee キーを押してください	
Think chair she a car a child a character.	



5.接続されているIDEハードディスクの一覧が表示されますので、 「使用」が「0%」になっているドライブを選択してください。

MS-DOS	プロンプ	ト - FDISK						-OX
自動	•	Pa 🛍		A				
	-		現在のハ	ードディ	スクドライ	ブを変更	I	
ディスク 1		M/\`7Ւ 4103	空ぎ	使用 100%				
2		4103	4118					
(1 M	バイト	~=1048576	バイト					
	トナ・	イスクトラ	イ フの番	号を人力	UCKIEB	UN (1-2)	···· L2	
FDIS	Kオ.	プションに	戻るには	Esc +-	-を押して。	ください.		



6.「MS-DOS 領域または論理 MS-DOS ドライブを作成」を選択して「基本 MS-DOS 領域を作成」を選択してください。ドライブチェック後「最大サイズを割り当てますか」と確認画面が表示されますので、ハードディスクの全領域を確保する場合は「Y」を選択してください。



7.設定が終了したら「ESC」でFDISKを終了します。コンピュータ を再起動してください。 マイコンピュータ」を開いて「(*:)」と表示されているのが、 USB接続したハードディスクです。「()」の中に書かれているの が、このハードディスクのドライブ番号になります(図の例では 「E:」ドライブになります)。

(*:)は、ドライブ番号を表します。



 ワードディスクのアイコンをクリックし、マウスの右ボタンをク リックしてください。メニューから「フォーマット」を選択して 下さい。



10.「フォーマット(*:)」ウィンドウが表示されます。「通常フォ ーマット」をチェックして「開始」をクリックして下さい。 ディスクのフォーマットが開始します。(フォーマットすると、 ハードディスクの内容は全て消去されます。)



11.フォーマット終了後、ドライブは利用可能になります。

リムーパブルディスク編

「マイコンピュータ」を開いて「リムーバブルディスク」と表示されているのが、USB接続したハードディスクです。「()」の中に書かれているのが、このハードディスクのドライブ番号になります(図の例では「E:」ドライブになります)。



 アイコンをクリックしてマウスの右ボタンをクリックしてくだ さい。



3.メニューから「フォーマット」を選択すると図のようなウインド ウが開きますので、「通常のフォーマット」をチェックして「開始」 をクリックしフォーマットを開始してください(フォーマットす るとハードディスクの内容はすべて消去されます)。



4.フォーマット終了後、ドライブは利用可能になります。

2. USBで使用する (Windows 2000)

新しく買ってきたハードディスクをUSB接続で使用する手順を説 明します。

▲ 注意

「コンピュータの管理」で操作を誤ると現行使用中のハードディスクの内容を全て失うこ とになりますので、「コンピュータの管理」操作には十分ご注意ください。「コンピュー タの管理」実行の結果については弊社では一切保証することはできません。

- 1.「スタート」「コントロール パネル」「管理ツール」をダブル クリックして開いてください。
- 2.「管理ツール」ウインドウ内に「コンピュータの管理」アイコンが あります。「コンピュータの管理」アイコンをダブルクリックし て開いてください。

3.「コンピュータの管理」ウインドウが開きましたら、左側に「ツ リー」タブがあります。「ツリー」タブのメニュー内に「記憶域」 の下に「ディスクの管理」アイコンがあります。「ディスクの管 理」アイコンをクリックしてください。右側に接続されている IDEハードディスクの一覧が表示されます。

目 コンピュータの管理				
操作(A) 表示(M) (> ⇒ 色				
ツリー ■ コンピュータの管理 (ローカル) 日 鶴 システム ツール 田 町 イベント ビューア 中 回 イベント ビューア	ボリューム ● WINME (E) ● WIN98SE (D:) ● WIN2000 (C:)	レイアウト パーティション パーティション パーティション	種類 ベーシック ベーシック ベーシック	ファイル システム FAT32 FAT32 FAT32 FAT32
 ● シンパムは報報 ● シンパンムは報報 ● オキマンパレジン ● オキマンパレダ ● フトパスマネーンド ● 日本 ● ローカル ユーザーとグループ ● 日本 ● 日本<th>▲ CDROM 0 CDROM (R) オンライン</th><th></th><th></th><th>• •</th>	▲ CDROM 0 CDROM (R) オンライン			• •
日日 2012年1月1日 日日 2012年1月1日 日日 2015年1月1日 日日 2015 日 1月11日 日日 1月11日 日 1月111日 日 1月111日 日 1月111日 日 1月1111日 日 1月111111 日 1月1111111111	ペーシック 1864 GB オンライン	WIN98SE 5.00 GB FA 正常 126 MB 未割り当て	WINME (5.00 GB FA 正常	N2000 JGB FA キ ジステ 未割り当て
	■ 未割り当て ■ 1	グライマリ パーティシ	عک ا	

4.IDEハードディスクの一覧が表示されましたら、パーティション が割り当てられていないディスクを選択し、「操作」「すべての タスク」「パーティションの作成」を選択してください。 5.「パーティションの作成ウィザード」ウインドウが表示されます。 「次へ」ボタンをクリックしてください。



6.「パーティション サイズの指定」ウインドウで使用するディスク 領域を割り当ててください。ディスク領域サイズ決定しましたら 「次へ」ボタンをクリックしてください。

パーティションの作成ウィザード パーティション サイズの指定 パーティションのサイズを選んでくだ	×1.6
パーティションのサイズは、最大デ	ィスク領域よりも小さく指定してください。
最大ディスク領域	126 MB
最小ディスク領域	7 MB
使用するディスク領域(<u>A</u>):	123 · MB
	< 戻る(B) 次へ(N)> キャンセル

第4章

7.「ドライブ文字またはパスの割り当て」ウインドウが表示されましたら、ディスクに割り当てるドライブ文字をリストから選択してください。ディスクにドライブ文字を割り当てましたら、「次へ」ボタンをクリックしてください。

パーティションの作成ウィザード
ドライブ文字またはバスの割り当て ドライブ文字またはドライブ バスをパーティションに割り当てます。
 ● ドライブ文字の割り当て(Δ) ● ドライブ パスをサポートする空のフォルダにこのポリュームをマウントする(M): ● 形(日) ● ドライブ文字またはドライブ パスを割り当てない(Q)
< 戻る(B) 法へ(W) キャンセル

8.「パーティションのフォーマット」ウインドウが表示されましたら、 パーティションのフォーマットを実行するか選択してください。 「このパーティションを以下の設定でフォーマットする」を選択した場合、パーティションの作成が完了したあと、自動的にフォーマットが開始されます(フォーマットするとハードディスクの内容はすべて消去されます)。フォーマットの設定が終了しましたら、「次へ」ボタンをクリックしてください。

このパ	ーティションをフォーマットするかどうかを指示	定してください。
С	このパーティションをフォーマットしない(<u>D</u>)	
۰	このパーティションを以下の設定でフォー	マットする(<u>O</u>):
	フォーマット 使用するファイル システム(E):	FAT32
	アロケーション ユニット サイズ(A):	既定値
	ボリューム ラベル(⊻):	



9.「パーティションの作成ウィザードの完了」ウインドウが表示されます。「次の設定を指定しました:」リストから設定内容を確認してください。設定内容を変更する場合は「戻る」ボタンをクリックしてください。設定を変更しない場合は「完了」ボタンをクリックしてください。

パーティションの作成ウィザード	X
	パーティションの作成ウィザードの完了
	パーティションの作成ウィザードは正常に完了しました。
	次の設定を指定しました:
M.M.	ハーティンコンの教徒 プライマリ バーティション 違れなれたデイスク ティスク 1 バーティンコのサイズ: 126 MB ドライブ文学表にはパス: F: フケル・シンテム: FATG アケル・シンテム: FATG マーン・ジーン・サーザイズ: 既定値 オロ・コート、ライロ・マーン・サーザイズ: ウィザードを閉じるには、「完了」をグリックしてください。
	< 戻る(B) 完了 キャンセル



🔺 注意

手順8で説明しました「パーティションのフォーマット」ウインドウで「このパーティシ ョンを以下の設定でフォーマットする」を選択した場合、「完了」ボタンをクリックした あと、自動的にフォーマットが開始されます(フォーマットするとハードディスクの内 容はすべて消去されます)。

10.フォーマット終了後、ディスクが利用可能になります。

3. USBで使用する (Macintosh)

ここではMacOS 9.0を例としています。

- USBポートに接続すると、「このディスクは、このコンピュータで 読み込むことができません。ディスクを初期化しますか?」と表 示されます。
- 2.「名前」にハードディスクの名称を設定し、「フォーマット」でハ ードディスクのフォーマット形式を指定して「初期化」をクリッ クしてください。MS-DOS形式でフォーマットしたハードディス クは、Windows上でも読み書きすることができます。
- 3.「初期化はハードディスク上のすべての情報を消去します」と表示されますので、フォーマットを実行する場合は「続ける」をクリックしてください。フォーマットが開始されます(フォーマットするとハードディスクの内容はすべて消去されます)。
- オーマット終了後はハードディスクが使用できるようになります。

付録A

トラブルシューティング



使用中「トラブルかな?」と思われる場合は、以下の点を確認 してください。

USB**接続編**

デバイスマネージャーの画面でドライバに「!」マークがついて しまってうまく動作しない

ACアダプタを接続しているか確認してください。本製品をUSB 接続で使用する場合はACアダプタが必要です。一旦外してから ACアダプタを取りつけて、再度コネクタにセットしてください。

USBハブにUSBケーブルを差したが何も認識しない

USBハブを使用している場合は、ハブを間に入れずコンピュータ に直接USBケーブルを差し込んでみてください。

インストール中にキャンセルしたら認識しなくなった

[コントロールパネル]=>[システム]=>[デバイスマネージ ャー]を開いて「その他のデバイス」や「ユニバーサル シリアル バス コントローラ」の中に「!」マークのついた「USB to IDE Adapter」が入ってないか確認してください。入っている場合これ を削除し、USBポートからケーブルを抜いて再度差し込んでみて ください。 ドライバを組み込んだがドライブが認識されない

新しく用意したハードディスクは領域確保とフォーマットを行 う必要があります。第4章を参考に設定を行ってください。



IDE接続と比べてコピーのスピードが遅い

製品の仕様上、USB接続の場合はIDEよりも転送速度は遅くなり ます。

USBケーブル <規格> USB Rev1.1 <電源供給> ケーブルからのバス電源 <消費電力> 100mA <ケーブル長> 1.2m <コネクタ> USB タイプA プラグ、セントロニクス36 ピン(オス) <動作温度> $0 \sim 40$ <動作湿度> 35%~80%(結露しない事) <素材> プラスチック <重量> 85g < EMI >FCC、VCCI CLASS B、CE

ポータブルハードディスクケース

<電源供給> AC アダプタ

<消費電力> HDD に準拠

<コネクタ> セントロニクス36 ピン(メス)

付録B

<動作温度> 0 ~40 (HDD は除く)

<動作湿度> 35%~80%(HDDは除く。結露しない事)

<素材> プラスチック

<重量> 10g(HDD重量は含まず)

< EMI >

FCC Class B、CE

付録B

ユーザー登録について

この度は弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。 弊社では製品をお買い上げいただいたお客様にユーザー登録をお願 いしております。ユーザー登録を行っていただいたお客様には新製 品情報、バージョンアップ情報、キャンペーン情報等さまざまな情報 を提供させていただきます。また、製品の故障等でユーザーサポート をお受けになるにはお客様のユーザー登録が必要となります。ぜひ ユーザー登録を行ってくださいますようお願いいたします。

ユーザー登録は下記弊社インターネットホームページ上で受け付 けております。ユーザー登録を行って戴いたお客様の中から毎月抽 選でプレゼントを差し上げております。

http://www.planex.co.jp/user/user.htm

グリーンマークについて



本製品は、グリーンマーク事業に協賛し、パッケージに再生紙 を利用しています。グリーンマーク事業とは、紙のリサイクル を推進することを目的とした事業ですが、併せて環境の緑化 も目的としています。パッケージ裏面にあるグリーンマーク を、学校あるいは町内会、自治体単位で集め、財団法人古紙再 生促進センターに送っていただくと、苗木、またはセンターオ リジナルのノートが送られます。詳しくは、財団法人古紙再生 促進センター(電話 03-3541-9171)までお問い合わせ下さい。

質問表

技術的なご質問は、この2ページをコピーして必要事項をご記入の 上、下記FAX番号へお送りください。

プラネックスコミュニケーションズテクニカルサポート担当行 FAX:03-5614-1018

送信日:_____

会社名						
部署名						
名前						
電話	FAX					
E-MAIL						
製品名 Product Name.	2.5インチポータブルハードディスクケース					
型番 Product No.	RX-25HU					
製造番号 Serial No.						

ご使用のコンピュータについて

メーカー	
型番	

ソフトウェア

ネットワーク OS	バージョン
OS	バージョン

質問内容

保証規定

プラネックスコミュニケーションズ(株)は、本製品についてご購入日より本保証書に記 載の保証期間を設けております。

本製品付属の取扱説明書などに従った正常な使用状態の下で、万一保証期間内に故障・不 具合が発生した場合、本保証規定に基づき無償修理・交換対応を行います。

ただし、次のような場合には保証期間内であっても有償修理となります。

- 1. 本保証書がない場合。
- 本保証書に、ご購入日・お名前・ご購入代理店印の記入がない場合、または字句が改ざんされている場合。
- 3. 取扱上の誤り、または不当な改造や修理を原因とする故障及び損傷。
- 4. ご購入後の輸送・移動・落下による故障及び損傷。
- 5. 火災、地震、落雷、風水害、ガス害、塩害、異常電圧およびその他の天変地異など、外部 に原因がある故障および損傷。
- 6. 他の機器との接続に起因する故障・損傷。

初期不良交換

保障期間発生日より1ヶ月以内の故障に関しては、初期不良交換サービスの対象となります。 お客様より初期不良である旨申告していただき、弊社がその申告現象を確認した場合に限 り、初期不良品として新品と交換いたします。

ただし、検査の結果、動作環境や相性を起因とする不具合であった場合には、初期不良交 換サービス対象とはなりません。また、当サービスをご利用頂くには、お買い上げ商品の 全ての付属品が揃っていることが条件になります。

初期不良・修理の手順(センドパック方式)

弊社は、センドバック方式による初期不良・修理対応を行っております。

1. 本製品に故障・不具合が発生した場合、下記サポートセンターまでご連絡ください。受 付番号を発行いたします。

プラネックスコミュニケーションズ(株)

- サポートセンター フリーダイヤル0120-415977
- 2. 受付番号を明記の上、本製品及び保証書を弊社リペアセンターまでお送りください。
 (誠に勝手ながら、修理品発送の際の送料はお客様のご負担にてお願いいたします。)
- 当該初期不良・修理品の到着後、初期不良の場合は交換品、修理の場合は修理完了品を お送りいたします。

免責事項

- ・お客様及び第三者の故意または過失と認められる本製品の故障・不具合の発生につきましては、弊社では一切責任を負いません。
- ・本製品の使用及び不具合の発生によって、二次的に発生した損害(事業の中断及び事業利益の 損失、記憶装置の内容の変化、消失等)につきましては、弊社では一切責任を負いません。
- ・本製品に装着することにより他の機器に生じた故障・損傷について、弊社では本製品以外についての修理費等は一切保証致しません。

本保証書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.

保証書

弊社の保証規定を必ずご覧ください。

保証期間 Warranty	西暦	年	月	日より	1 年間		
製品名 Product Name	2.5インチポータブルハードディスクケース						
型番 Product No.	RX-25HU						
製造番号 Serial No.							
フリガナ							
会社名							
部署名							
フリガナ							
お名前							
フリガナ							
ご住所	 都 道] 府 県]				
TEL	_	-	—		内線		
FAX	_	-	_				
メールアドレス							
ご購入							

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

代理店名 所在地

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

下記Webサイトで行なっておりますのでご利用ください。 http://www.planex.co.jp/

E-MAIL:info-planex@planex.co.jp

技術的なご質問、 バージョンアップ等のお問い合わせは お気軽に下記へご連絡ください。 なお弊社ホームページにてユーザー登録をおこなって

いただいていない場合には、 一切サポートは受けられませんのでご注意ください。 フリーダイヤル:0120-415977 受付時間:月曜日~金曜日(祭日は除く) 10:00 ~ 12:00 · 13:00 ~ 17:00 FAX: 03-5614-1018 ユーザー登録:http://www.planex.co.jp/user/user.htm ご質問の受付やドライバのアップデートを



RX-25HUマニュアル訂正

SS Manual No.PHM-01-09-25-TN-RX25HU Version 1.0

このたびは、本製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。 本製品のマニュアルに誤りがございましたので訂正させていた だきます。

■45ページ 付録B「仕様」、USBケーブル <ケーブル長>

誤: 1.2m → **正: 1.1m**

今後ともPCI製品をご愛顧いただけますよう、お願い申し上げます。

プラネックスコミュニケーションズ株式会社